

平成30年度 公益財団法人苫小牧市体育協会事業計画（案）

（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）

1.公益目的事業

公1-1 スポーツに関する大会、教室、講習会等開催事業

本事業は、苫小牧市、苫小牧市体育協会、競技団体が事業を主催しスポーツに関する多様な事業を企画・実施することにより、地域のスポーツの普及振興を図り、広く市民にスポーツへの参加機会を提供する。

ア. スポーツ大会等開催事業（定款第4条第1号事業）

市民スポーツ祭など各種大会を実施し、中高生から一般まで幅広い年齢層を対象に体力の向上、競技力の向上を目的とした事業を開催する。

事業名等	期 間	場 所	対象範囲	参加見込	備 考
市民スポーツフェスティバル（8事業）					
第16回市民フロアカーリング大会	8/25	総合体育館	一般市民	30名	
第2回苫小牧市民パークゴルフ交流大会	9/23	糸井パークゴルフ54	一般市民	170名	
第50回市民バドミントン大会	9/24	総合体育館	一般市民	170名	
第31回市民ミニバレーボール大会	9/30	川沿公園体育館	一般市民	80名	
第35回とまこまいマラソン大会	10/7	陸上競技場	一般市民	2,200名	
第50回市民卓球大会	12/1～2	川沿公園体育館	一般市民	270名	
第17回市民スポンジテニス大会	未定	総合体育館	一般市民	70名	
第37回市民ソフトテニス大会	未定	緑ヶ丘庭球場	一般（中3～）・中学2年以下	240名	
共催事業（4事業）					
第33回苫小牧サッカーフェスティバル	9/9	緑ヶ丘公園サッカー場	サッカー協会	180名	
第41回苫小牧市民ラグビー祭	9月	緑ヶ丘公園ラグビー場	ラグビーフットボール協会	130名	
第45回苫小牧地区弓道選手権大会	10/13	総合体育館	弓道連盟	120名	
第44回苫小牧バレーボールまつり	10～11月	総合体育館	バレーボール協会	460名	
スポーツ大会開催事業（5事業）					
Spring Challenge League2018	4/14～15	とましんスタジアム他	市内・近隣高校	320名	10校
大鷲旗争奪第56回苫小牧朝野球大会	6/1～	とましんスタジアム他	一般社会人	1,000名	
市民登山会	7月	未定	小学5年生以上の市民	20名	
第27回中学駅伝苫小牧大会	7/16	緑ヶ丘陸上競技場周辺	市内・近隣中学	360名	50チーム
Jrチャレンジカップ	1月	白鳥王子アイスアリーナ他	小学生IH同好会連合会	100名	5チーム
合 計（17事業）				5,920名	1,624,000円

イ. スポーツ教室・講習会開催事業

幼児、児童、親子、一般、女性、高齢者など対象別に各種スポーツ教室、講習会を開催しスポーツに関する学習の機会やスポーツへの動機づけ、基礎技術の習得、体力づくり、健康の維持増進の場を提供する。

事業名等	期 間	場 所	対象範囲	参加見込	備 考
スポーツ教室・講習会（9事業）					
ワクワク!!親子水遊び教室	5月～7月	日新温水プール	1～2歳、3～6歳の幼児と親	310名	40組
運動会目前!!キッズかけっこ教室（東地区）	5月	市内小学校（予定）	小学1年～4年生	250名	70名
運動会目前!!キッズかけっこ教室（西地区）	5月	市内小学校（予定）	小学1年～4年生	260名	70名
テニス教室 初級・中級	5月～6月	緑ヶ丘庭球場	15歳以上の市民（学生除く）	160名	20名
基礎から学ぶはじめての弓道教室（中学・一般）	5月～10月	総合体育館	中学生以上	230名	30名
アウトドアスポーツ体験教室	7月～2月	市内及び近郊	小学1年～6年生	100名	20名
市民ソフトテニス教室	9月～10月	総合体育館	15歳以上の市民	40名	20名
小学生バドミントン教室	2月～3月	総合体育館	小学1～6年生	200名	20名
チャレンジスポーツクラブ	3月	総合体育館	小学1～4年生	150名	30名
共催事業（1事業）					
市民アーチェリー教室	9月	総合体育館	中学生以上の市民	10名	

事業名等	期 間	場 所	対象範囲	参加見込	備 考
氷上スポーツ育成事業（4事業）					
スケートエンジョイスクール	10月～3月	白鳥王子アイスアリーナ	幼稚園児・小学生	5,000 名	20回
スピードスケート振興事業	10月～2月	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ	幼稚園児・小学生	570 名	17回
展示室整備事業	通 年	白鳥王子アイスアリーナ	-	-	
広告フェンス取り付け事業	5月中旬	白鳥王子アイスアリーナ	-	-	
合 計 （ 1 4 事 業 ）				7,280 名	6,103,000 円

公1-2 スポーツ普及のための指導者養成及び、競技力向上等事業

本事業は、各種スポーツ団体の指導員又は、今後指導員を目指す方を対象とし、各種スポーツ場面において適切な指導を行うことが出来るよう、スポーツ指導者の資質向上を目的とした各種指導者養成講習会や研修会等を実施する。また、競技力向上のための各種スポーツ講演会等の開催、競技団体活動助成を行う。

ア. 指導者養成等に関する事業（定款第4条第2号事業）

スポーツリーダーバンク指導者養成講習会の実施並びに、指導者登録、指導者派遣、指導者研修事業を行う。

指導者養成事業

競技団体やスポーツ団体において指導を行っている方、又はこれから指導者として活動をしたい方を対象に、スポーツに関係する専門分野の講師を招き、指導者の資質向上を目的とした指導者養成講習会を実施する。

- ・スポーツ医学、心理学、社会学、栄養学、経営学、指導論及び、実技（テーピング・普通救命など）

指導者登録事業

指導者養成講習会を終了した、各種スポーツ指導者をスポーツリーダーバンクに登録。

- ・登録指導者29年度74名、派遣可能種目22種目

指導者派遣事業

水泳やスケート等の指導を希望する幼稚園や、サークル等年齢を問わずスポーツを楽しみたい団体にスポーツリーダーバンク登録指導者より指導者を派遣する。

- ・指導者派遣事業（延べ50時間）
- ・指導実働時間1時間以内：2,500円（内訳：体育協会助成 500円 受益者負担 2,000円）
- ・指導実働時間1時間を超えて4時間以内（30分毎）：1,250円（内訳：体育協会助成 250円 受益者負担 1,000円）
- ・指導実働時間4時間を超えて8時間以内：10,000円（内訳：体育協会助成 2,000円 受益者負担 8,000円）

指導者研修事業

スポーツリーダーバンク指導者が資質向上のため、研修会に参加した場合や、新規資格取得に対して助成金の支給。

276,000 円

イ. 競技力育成強化等に関する事業（定款第4条第3号事業）

競技力向上を目的に、競技者向けの講習会や研修会を開催する。また、別に定める助成金要項に基づき年に1回加盟登録団体に活動助成金の支給を行う。

加盟団体強化事業

本会に加盟する36団体に対し、別に定める助成金要綱により、活動年数、事業数等に応じ、年に1回活動助成金の支給を行い、各団体の競技力の向上や競技の普及のための一助としている。

- ・加盟団体助成事業
- ・全道・全国大会誘致助成

講演会等開催事業

各種講演会を開催し、スポーツ活動に役立つ正しい知識を広め、指導者・選手・一般愛好家の資質向上を目的とする。

- ・競技者向け講習会・研修会開催

2,434,000 円

公1-3 スポーツ大会への参加奨励、スポーツ少年団の育成、功績者表彰事業

各地で開催される全国・全道大会に参加する際に遠征費の一部助成を行う。市内のスポーツ愛好者にスポーツに親しみ地域間でスポーツ交流できる機会を提供する。スポーツによる青少年の健全育成を目的とした各種事業を企画・実施しスポーツ少年団の育成を図る。苫小牧市内において特に顕著な功績のあった者を表彰する。

ア スポーツ大会参加奨励に関する事業 (定款第4条第4号事業)

地区予選・推薦を経て苫小牧市の代表として、国際・全国・全道大会に出場する中学生・高校生・大学生・一般遠征費の助成を行う。

- ・全道・全国大会参加助成事業

886,000 円

イ スポーツ少年団育成事業 (定款第4条第5号事業)

スポーツを通して、青少年の体と心を育て、スポーツによる青少年の健全育成を目的とした、各種大会、交流事業、スポーツ少年団員・指導者養成事業、活動助成事業などを実施。

大会開催事業

各種競技の大会を開催する事でスポーツに親しむ機会を提供し、競技力の向上と青少年の健全育成を図る事業。

事業名等	期間	場所	対象範囲	参加見込	備考
第43回市長旗争奪少年野球大会	5月	緑ヶ丘少年野球場他	野球部会	320名	
第16回本部長フットボールフェスティバル	7月	市内小学校グラウンド	サッカー部会	180名	
第45回スポーツ少年団剣道交流会	10/14	総合体育館	剣道部会	120名	
第49回交歓大会兼第24回高沢杯争奪大会	10月	緑ヶ丘少年野球場他	野球部会	130名	
教育長杯争奪第29回フットボール冬季交歓会	1月	市内小学校体育館	サッカー部会	240名	
合計 (5事業)				990名	

少年団交流事業

苫小牧市スポーツ少年団に登録する各単位団の個人・団体が、日本スポーツ少年団をはじめ各種スポーツ競技団体の主催する全道全国大会に出場する際、遠征費の一部を助成する。

- ・胆振管内スポーツ少年団剣道交流大会
- ・北海道スピードスケート競技大会

少年団リーダー・指導者・育成者・養成事業

各種研修会、交流会にスポーツ少年団指導者及び団員を派遣し、指導者の育成、リーダーの育成を図る。

- ・北海道スポーツ少年大会
- ・北海道スポーツ少年団リーダー研修会
- ・胆振管内スポーツ少年団ジュニアリーダー交流研修会
- ・苫小牧市スポーツ少年団ジュニアリーダー交流研修会
- ・北海道スポーツ少年団指導者研究大会
- ・スポーツリーダー兼少年団認定員養成講習会
- ・苫小牧市スポーツ少年団指導者母集団研修会
- ・スポーツ少年団活動助成事業

2,266,000 円

ウ スポーツ功績者表彰に関する事業 (定款第4条第6号事業)

スポーツ功績者表彰事業

苫小牧市のスポーツ普及発展に尽力された方、競技大会において優秀な成績を収めた個人、団体を対象とし、その功績に応じ「特別賞」「功労賞」「優秀賞」「奨励賞」「感謝状」を贈呈する事業。

スポーツ少年団表彰事業

苫小牧市スポーツ少年団の普及発展に尽力された方、競技大会において優秀な成績を収めた個人、団体を対象とし、その功績に応じ「育成功労賞」「スポーツ奨励賞」を贈呈する事業。

589,000 円

公1-4 スポーツ（スケート競技）振興のための各種教室の開催及び施設の管理運営事業

氷都苫小牧のスケート競技人口拡大のための普及事業や、競技力向上のための事業を開催、及び競技団体の事業を支援。指定管理者としてスケート競技の拠点施設である白鳥王子アイスアリーナや、ダイナックス沼ノ端アイスアリーナの管理運営を行う事により、施設を活用した様々な教室やイベントを開催する事が出来る。

ア 白鳥王子アイスアリーナ自主事業に関する事業（定款第4条第7号事業）

各種イベント、教室等を開催し地域住民にスケートに親しむ機会を提供することにより「白鳥王子アイスアリーナ」と地域との交流を深めることを目的とする。

事業名等	期間	場所	対象範囲	参加人数	備考
中学生アイスホッケースキルアップスクール	5月～7月	白鳥王子アイスアリーナ	中学生	830名	50名
貸しスケート事業・スケート研磨事業	7月～3月	白鳥王子アイスアリーナ	白鳥王子アイスアリーナ利用者		
王子イーグルス スキルチャレンジ	7月第1週土・日	白鳥王子アイスアリーナ	小学アイスホッケー競技者	50名	小学1～3年生
七夕企画「ｽｰｯ短冊で夢を叶えよう!!」	7月～8月	白鳥王子アイスアリーナ	一般市民	-	
親子スケート教室	7月～8月	白鳥王子アイスアリーナ	3歳から小学6年生の親子	160名	30組
初心者スケート教室（I期）	7月～8月	白鳥王子アイスアリーナ	小学生以上の市民	140名	30名
カジュアルホッケー	7月～3月	白鳥王子アイスアリーナ	アイスホッケー愛好者	460名	
大人のためのアイスホッケースクール	10月～12月	白鳥王子アイスアリーナ	18歳以上男女初心者	170名	30名
クリスマス企画（アイスクロス競技）	12月	白鳥王子アイスアリーナ	一般市民	100名	
合計（9事業）				1,080名	1,166,000円

イ ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ自主事業に関する事業

各種イベント、教室等を開催し地域住民にスケートに親しむ機会を提供することにより「ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ」と地域との交流を深めることを目的とする。

事業名等	期間	場所	対象範囲	参加人数	備考
王子イーグルス スキルチャレンジ	6月第1週土・日	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ	小学生IH同好会	60名	小学4～6年生
カジュアルホッケー	6月～3月	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ	アイスホッケー愛好者	750名	
貸しスケート事業・スケート研磨事業	6月～3月	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ利用者	-	
七夕企画	7月～8月	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ	一般市民	-	
初心者スケート教室Ⅱ	8月～9月	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ	小学生以上の市民	110名	30名
初心者スケート教室Ⅲ	9月～10月	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ	小学生以上の市民	230名	30名
クリスマス企画（リンク無料開放）	12月	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ	一般市民	-	
合計（7事業）				1,150名	614,000円

ウ 施設の貸出しに関する事業

白鳥王子アイスアリーナ、ダイナックス沼ノ端アイスアリーナの設置目的を踏まえ、各種競技大会、専用利用、研修会、レクリエーション、個人のトレーニング利用などに、アリーナ、会議室、トレーニング室の貸し出しを行う。施設の維持管理にあたっては「体育施設管理士」「体育施設運営士」の両資格を有する「上級体育施設管理士」が8名おり、利用者の安全な施設利用のため万全を期している。貸出方法は、苫小牧市白鳥アリーナ条例及び規則、苫小牧市スポーツセンター条例及び規則、運用内規などに基づき利用の受付、貸出、利用料金の徴収を行う。また、利用状況、利用の方法などについてはホームページで公表している。

白鳥王子アイスアリーナ管理運営事業（指定管理期間：平成26年4月1日～平成31年3月31日 5年間）

区分	期間	利用人数	備考
一般滑走	7月1日～3月31日	2,000人	
トレーニング	4月1日～3月31日	12,400人	
リンク専用貸切	7月1日～3月31日	92,400人	
会議室専用貸切	4月1日～3月31日	5,700人	
その他（自主事業等）	4月1日～3月31日	6,400人	
合計		118,900人	143,043,000円

ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ管理運営事業（指定管理期間：平成26年4月1日～平成31年3月31日 5年間）

区 分	期 間	利用人数	備 考
一般滑走	6月1日 ～ 3月31日	6,600 人	
リンク専用貸切	6月1日 ～ 3月31日	61,900 人	
その他（自主事業等）	6月1日 ～ 3月31日	1,400 人	
合 計		69,900 人	56,927,000 円

2.収益事業

物品販売等事業

本会の公益目的事業の推進に資するための付随事業で、白鳥王子アイスアリーナで開催されるアジアリーグのチケット販売、グッズの販売、大会写真販売など利用者サービスの一環として収益を得ることを目的とした事業を行う。

ア 物販等事業（定款第4条第8号事業）

<主な実施予定事業>

- ・アジアリーグアイスホッケー前売りチケット売り捌き
- ・アイスホッケー大会等におけるスナップ写真販売
- ・王子イーグルスのグッズなどを販売

収益	725,000 円
----	-----------

イ その他事業

平成30年度 公益財団法人苫小牧市体育協会収支予算書 (案)
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

単位 : 円

科 目	予算額	前年度 予算額	増減額	摘 要
I 収入の部				
1. 基本財産運用益	100,000	150,000	-50,000	
基本財産運用収入	100,000	150,000	-50,000	基本財産運用(定期預金利息)
2. 事業収入	20,536,000	20,600,000	-64,000	
(1) スポーツ大会開催事業収入	15,868,000	15,932,000	-64,000	
(2) スポーツリーダーバンク収入	80,000	80,000	0	
(3) スポーツ少年団事業収入	70,000	70,000	0	
(4) 自主事業収入	4,518,000	4,518,000	0	
3. 利用料金収入	49,737,000	46,218,000	3,519,000	
(1) 白鳥王子アイスアリーナ利用料金収入	30,547,000	27,669,000	2,878,000	収入実績にもとづき計上
(2) ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ利用料金収入	19,190,000	18,549,000	641,000	収入実績にもとづき計上
4. 受託事業収入	151,683,000	152,260,000	-577,000	
(1) 受託事業収入	151,683,000	152,260,000	-577,000	
白鳥王子アイスアリーナ指定管理費	113,463,000	113,323,000	140,000	定期昇給等による人件費の増
ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ指定管理費	38,220,000	38,937,000	-717,000	苫小牧市の新電力見込み額の減
5. 補助金収入	37,626,000	37,067,000	559,000	
(1) 苫小牧市	35,826,000	35,267,000	559,000	
体育協会補助	33,636,000	33,077,000	559,000	
運営費補助	27,230,000	26,447,000	783,000	定期昇給等による人件費の増
事業費補助	3,965,000	4,189,000	-224,000	管内軽スポーツフェスタ、アウトドア女子廃止による減
加盟団体補助	1,400,000	1,400,000	0	
スポーツ少年団補助	1,041,000	1,041,000	0	
氷上スポーツ育成事業補助	2,190,000	2,190,000	0	
スケートエンジョイスクール事業	1,241,000	1,241,000	0	
スピードスケート振興事業	300,000	300,000	0	
展示室整備事業	31,000	31,000	0	
広告フェンス取付事業	618,000	618,000	0	
(2) 北海道	1,800,000	1,800,000	0	北海道補助金(高齢者雇用 特定求職者雇用開発助成金)
6. 寄附金収入	1,300,000	1,490,000	-190,000	
(1) 寄付金収入	1,300,000	1,490,000	-190,000	スポーツ事業資金造成協賛会他寄附金
7. 登録料収入	1,340,000	1,383,000	-43,000	
(1) スポーツ少年団登録料	1,340,000	1,383,000	-43,000	少年団登録(役員・指導者・団員)の減
8. 負担金収入	506,000	506,000	0	
(1) 加盟団体負担金収入	506,000	506,000	0	
9. 雑収入	780,000	780,000	0	
(1) 受取利息収入	780,000	780,000	0	普通預金利息、チケット販売・王子グッズ販売
10. 基本財産収入	0	0	0	
(1) 基本財産収入	0	0	0	
11. 記念事業積立準備金繰入収入	0	0	0	
(1) 記念事業積立準備金	0	0	0	
12. 特定預金取崩収入	262,000	461,000	-199,000	
(1) 特定預金取崩収入	262,000	461,000	-199,000	退職金支払いに係る繰入(嘱託技術員1人退職)
当期収入合計 (A)	263,870,000	260,915,000	2,955,000	
前期繰越収支差額	0	0	0	
収入合計 (B)	263,870,000	260,915,000	2,955,000	

科 目	予算額	前年度 予算額	増減額	摘 要
Ⅱ 支出の部				
1. 公益目的事業	230,544,000	228,330,000	2,214,000	
公1-1 スポーツに関する大会、教室、講習会等開催事業				
	22,343,000	22,477,000	-134,000	
ア スポーツ大会開催事業	16,240,000	16,220,000	20,000	
イ スポーツ教室・講習会開催事業	6,103,000	6,257,000	-154,000	アウトドア女子体験プログラム中止
公1-2 スポーツ普及のための指導者養成及び、競技力向上等事業				
	2,710,000	2,944,000	-234,000	
ア 指導者養成等に関する事業	276,000	410,000	-134,000	指導者養成事業、派遣事業経費の減
イ 競技力育成強化等に関する事業	2,434,000	2,534,000	-100,000	全道・全国大会誘致助成の減
公1-3 スポーツ大会への参加奨励、スポーツ少年団の育成、功績者表彰事業				
	3,741,000	3,903,000	-162,000	
ア スポーツ大会参加奨励に関する事業	886,000	1,020,000	-134,000	管内軽スポーツフェスタの減
イ スポーツ少年団育成事業	2,266,000	2,294,000	-28,000	助成金、登録料の減
ウ スポーツ功績者表彰に関する事業	589,000	589,000	0	
公1-4 スポーツ(スケート競技)振興のための各種教室の開催及び施設の管理運営事業				
	201,750,000	199,006,000	2,744,000	
ア 白鳥王子アイスアリーナ自主事業に関する事業	1,166,000	1,166,000	0	
イ ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ自主事業に関する事業	614,000	614,000	0	
ウ 施設の貸出に関する事業	199,970,000	197,226,000	2,744,000	
白鳥王子アイスアリーナ管理運営事業	143,043,000	139,582,000	3,461,000	定期昇給による人件費増及び、燃料費の増額
ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ管理運営事業	56,927,000	57,644,000	-717,000	定期昇給による増、新電力入札による減
2. 収益事業	55,000	55,000	0	
物販等事業	55,000	55,000	0	
3. 法人会計	31,710,000	30,789,000	921,000	
ア 管理費	31,710,000	30,789,000	921,000	
人件費	27,248,000	26,014,000	1,234,000	定期昇給による人件費増、臨時事務増
物件費	4,462,000	4,775,000	-313,000	負担金等の減
4. 固定資産取得支出	0	0	0	
ア 固定資産取得支出	0	0	0	
固定資産取得支出	0	0	0	
5. 特定預金支出	999,000	980,000	19,000	
ア 特定預金支出	999,000	980,000	19,000	
特定預金支出	999,000	980,000	19,000	退職金会計へ繰出(管理費職員4人分)
6. 記念事業積立準備金	300,000	300,000	0	
ア 記念事業積立準備金	300,000	300,000	0	
記念事業積立準備金	300,000	300,000	0	記念事業会計へ繰出
7. 退職金支出	262,000	461,000	-199,000	
ア 退職金支出	262,000	461,000	-199,000	
退職金支出	262,000	461,000	-199,000	退職金支出 (嘱託技術員退職者3人)
当期支出合計 (C)	263,870,000	260,915,000	2,955,000	
当期収支差額 (A)-(C)	0	0	0	
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	

平成30年度 正味財産増減収支予算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計
	公1	共通	小計	収1	他1	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	100,000	0	100,000
基本財産運用収入	0	0	0	0	0	0	0	100,000	0	100,000
事業収入	236,287,000	0	236,287,000	770,000	0	0	770,000	26,231,000	0	263,288,000
参加料収入	9,007,000	0	9,007,000	0	0	0	0	0	0	9,007,000
受講料収入	2,012,000	0	2,012,000	0	0	0	0	0	0	2,012,000
負担金収入	506,000	0	506,000	0	0	0	0	0	0	506,000
登録料収入	1,445,000	0	1,445,000	0	0	0	0	0	0	1,445,000
利用料収入	52,513,000	0	52,513,000	0	0	0	0	0	0	52,513,000
管理運営委託料収入	151,683,000	0	151,683,000	0	0	0	0	0	0	151,683,000
協賛金・補助金収入	17,821,000	0	17,821,000	0	0	0	0	26,231,000	0	44,052,000
寄付金収入	1,300,000	0	1,300,000	0	0	0	0	0	0	1,300,000
販売提供収入	0	0	0	770,000	0	0	770,000	0	0	770,000
自販機収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受託事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収入	210,000	0	210,000	0	0	0	0	10,000	0	220,000
雑収入	210,000	0	210,000	0	0	0	0	10,000	0	220,000
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	236,497,000	0	236,497,000	770,000	0	0	770,000	26,341,000	0	263,608,000
(2) 経常費用										0
事業費	239,759,000	0	239,759,000	250,000	0	0	250,000		0	240,009,000
役員報酬	1,296,000	0	1,296,000	0	0	0	0		0	1,296,000
給料	24,105,000	0	24,105,000	116,000	0	0	116,000		0	24,221,000
賃金	7,720,000	0	7,720,000	0	0	0	0		0	7,720,000
職員手当	12,909,000	0	12,909,000	47,000	0	0	47,000		0	12,956,000
職員共済費	6,009,000	0	6,009,000	23,000	0	0	23,000		0	6,032,000
報酬	18,582,000	0	18,582,000	0	0	0	0		0	18,582,000
退職金	0	0	0	0	0	0	0		0	0
嘱託手当	8,360,000	0	8,360,000	0	0	0	0		0	8,360,000
嘱託共済費	4,455,000	0	4,455,000	0	0	0	0		0	4,455,000
臨時手当	952,000	0	952,000	0	0	0	0		0	952,000
臨時共済費	612,000	0	612,000	0	0	0	0		0	612,000
報償費	4,470,000	0	4,470,000	0	0	0	0		0	4,470,000
退職給付費用	2,431,000	0	2,431,000	9,000	0	0	9,000		0	2,440,000
旅費	98,000	0	98,000	0	0	0	0		0	98,000
通信運搬費	764,000	0	764,000	0	0	0	0		0	764,000
光熱水費	70,713,000	0	70,713,000	0	0	0	0		0	70,713,000
消耗品費	4,772,000	0	4,772,000	0	0	0	0		0	4,772,000
備品購入費	1,865,000	0	1,865,000	0	0	0	0		0	1,865,000
原材料費	2,000	0	2,000	0	0	0	0		0	2,000
医薬材料費	9,000	0	9,000	0	0	0	0		0	9,000
食糧費	213,000	0	213,000	0	0	0	0		0	213,000
修繕費	4,823,000	0	4,823,000	0	0	0	0		0	4,823,000
印刷製本費	124,000	0	124,000	0	0	0	0		0	124,000
燃料費	12,439,000	0	12,439,000	0	0	0	0		0	12,439,000
委託料	22,029,000	0	22,029,000	50,000	0	0	50,000		0	22,079,000
手数料	635,000	0	635,000	0	0	0	0		0	635,000
保険料	982,000	0	982,000	0	0	0	0		0	982,000
使用料及び賃借料	2,480,000	0	2,480,000	0	0	0	0		0	2,480,000
租税公課	6,089,000	0	6,089,000	5,000	0	0	5,000		0	6,094,000
助成金	3,793,000	0	3,793,000	0	0	0	0		0	3,793,000
負担金	15,933,000	0	15,933,000	0	0	0	0		0	15,933,000
補助金	70,000	0	70,000	0	0	0	0		0	70,000
雑費	25,000	0	25,000	0	0	0	0		0	25,000
管理費								23,556,000	0	23,556,000
役員報酬								864,000	0	864,000
役員手当								30,000	0	30,000
役員共済費								408,000	0	408,000
給料								7,309,000	0	7,309,000
職員手当								3,698,000	0	3,698,000
職員共済費								1,721,000	0	1,721,000
報酬								1,975,000	0	1,975,000
退職金								262,000	0	262,000
嘱託手当								610,000	0	610,000
嘱託共済費								325,000	0	325,000
賃金								766,000	0	766,000
臨時手当								94,000	0	94,000
臨時共済費								61,000	0	61,000
退職給付費用								696,000	0	696,000
福利厚生補助								130,000	0	130,000
旅費								106,000	0	106,000
交際費								50,000	0	50,000
広告料								50,000	0	50,000
消耗品費								145,000	0	145,000
食糧費								299,000	0	299,000
印刷製本費								30,000	0	30,000
通信運搬費								496,000	0	496,000

光熱水費								223,000	0	223,000
燃料費								52,000	0	52,000
委託料								300,000	0	300,000
手数料								190,000	0	190,000
保険料								308,000	0	308,000
使用料及び賃借料								1,811,000	0	1,811,000
租税公課								413,000	0	413,000
負担金								134,000	0	134,000
経常費用計	239,759,000	0	239,759,000	250,000	0	0	250,000	23,556,000	0	263,565,000
評価損益等調整前 当期経常増減額	△ 3,262,000	0	△ 3,262,000	520,000	0	0	520,000	2,785,000	0	43,000
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,262,000	0	△ 3,262,000	520,000	0	0	520,000	2,785,000	0	43,000
2. 経常外増減の部										0
(1) 経常外収益										0
記念事業積立準備金取崩益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										0
中科目別記載	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	248,000		248,000	△ 248,000	0	0	△ 248,000	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,014,000	0	△ 3,014,000	272,000	0	0	272,000	2,785,000	0	43,000
一般正味財産期首残高	△ 8,765,847	0	△ 8,765,847	2,177,043	600,920	0	2,777,963	6,504,787	0	516,903
一般正味財産期末残高	△ 11,779,847	0	△ 11,779,847	2,449,043	600,920	0	3,049,963	9,289,787	0	559,903
II 指定正味財産増減の部										0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	84,660,000	0	84,660,000	0	0	0	0	0	0	84,660,000
指定正味財産期末残高	84,660,000	0	84,660,000	0	0	0	0	0	0	84,660,000
III 正味財産期末残高	72,880,153	0	72,880,153	2,449,043	600,920	0	3,049,963	9,289,787	0	85,219,903